若鷹古谷（江陵高出）母校を応援

高校野球北大会

【旭川】江陵高校からプロ野球の福岡ソフトバンクホークスに今季入団、13日のフレッシュオールスターゲーム（静岡県）でも活躍して優秀選手に選ばれた古谷優人投手（18）が15日、旭川市スタルヒン球場を訪れ、夏の高校野球北・北海道大会開幕戦で奮闘した母校のチームを応援した。

古谷投手は昨年の北大会では同じく開幕戦から登板して準決勝まで4試合を投げ4強入りに貢献。準々決勝では大会記録の20奪三振の活躍で注目され、プロ入りを決定づけた思い出の場所だ。

古谷はフレッシュオールスターの翌日に十勝に戻り、この日の朝に旭川入り。

「江陵での高校野球とスタルヒン球場での試合は自分の原点。去年を思い出す」と懐かしそうにグラウンドを眺めた。今年の母校は初戦で敗れたが「気持ちを切らさずよく踏ん張った。自分も負けないように今季中に1軍に上がってやると思えた」と後輩の奮闘に刺激を受けていた。

（北雅貴、金野和彦）

（13面に関連記事）

応援後にインタビューに応じる古谷投手（15日午後0時15分ごろ、旭川市スタルヒン球場で）